

光サービス導入時の配線工事について

光ファイバーの屋内配線（外壁⇒屋内）

屋外から屋内への入線は、通常は電話用の配管を利用して、部屋まで入線いたします。

配管に空きがない等、配管を利用できないときは、お客様立会いの上、

◇エアコンダクトを利用して入線

◇壁に鉛筆程度の穴を開けて入線等

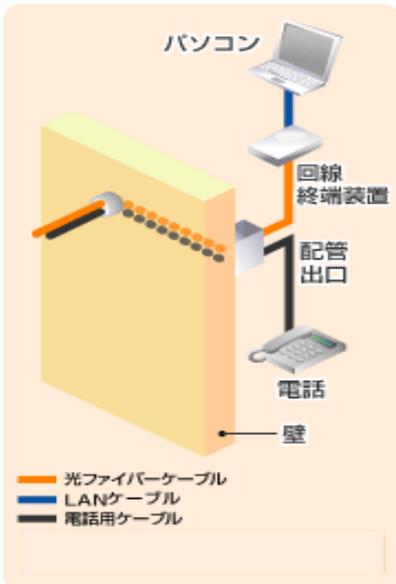
お客様のご自宅環境に応じた最適な工事を実施いたします。

入線した光ケーブルは、お客様ご指定の場所へ設置した回線終端装置と接続します。

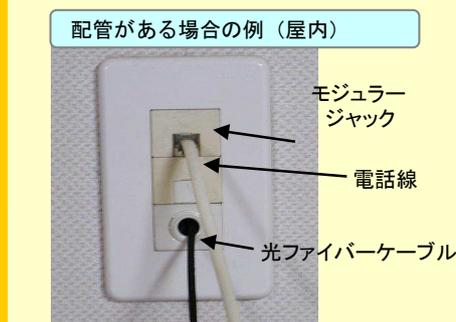
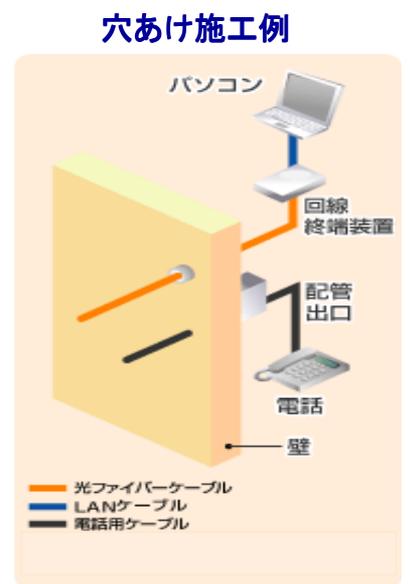
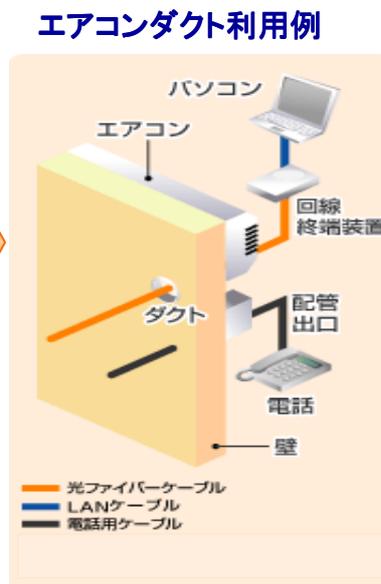
- 穴あけ以外の入線例
 - ・換気扇の隙間を利用
 - ・通気口の隙間を利用
 - ・TV配線の穴を利用
 - ・玄関ドアホンの穴を利用
 - ・部屋の小窓を利用



光ファイバーケーブルの屋内への入線例



・配管なし
・配管不良
等の場合



※工事の際は、施工方法のご判断にご協力願います。

最新工法 「すき間配線ケーブルによる施工」

すき間配線光ファイバは**ドアや窓サッシ等のすき間スペースが2mm以上**あれば配線が可能です。（穴あけ不要）

■すき間配線（ドア実施例）



■すき間配線（窓実施例）



お申し込み時、又は工事の際に
担当者へお気軽にお問い合わせください。